

SELF HELP GROUP

Wendy²¹

ウエンティ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。



2014/3/28 @大里公園（旧不老公園）

2014-6 VOL.87

タイトル 不運



タイトル カギ



平成十年

噴水にはしやく子供の服がぬれ 桜花 松本聡子(著書、「噴水の虹」より)



ころんでも、また置き換えれば 元通り 作 中西克徳

Chonjaより♪ 平成26年5月9日@ウエンディ

今日も夕方から所長さんの、お父様のことが、頭から離れなくて、そのことばかり、考えていたら、きゅうに涙がどっとあふれでてきたそして、今も、涙を流していた。今も、そのことを、考えていたらいつのまにか、涙を流しながら、ないて、この文章を作成しておりました。とても、お父様のことを金曜の朝に会社に行く、仲間の副所長さんから、きいたこと、が、びっくりしました。

ピア・カウンセリング 北九州市から委託を受けてピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは、同じ障害を持つ仲間どうして情報を提供しあったり体験を共有し勇気づけたり問題を解決する手助けを行うものです。平日の11:00から15:00までの最長2時間、月に5回まで無料で受ける事が出来ます。時間外や訪問も場合によっては、ご自宅、喫茶店、病院とかご自由な時間帯にやっておりますので、詳しくは、「093-383-3169」までお問合せ下さい。当事者だけでなく、ご家族のカウンセリングも行っております。よろしくお願ひ申し上げます(担当: なかにし)

病気がくれた出会い

羽季田 のぼる

1アブラゼミの鳴き始める夕暮れに産まれた子

一九八十四年――今から、29年程前の事です。足立山の麓に、ひとりの男の子が産まれました。

おぎやあ、お、おぎやーっ」

「まあ、お父さんの、ミニチヲパンやん。まるで、お猿さんみたい。」

因に、母(TOさん)は、私を産む時、もつ、釘を踏みなさいと、言われている様だぞうです。実は、私には、名字の違う、九つ上の兄がいて、父は、車に、その兄を乗せ病院へ駆け付けたのです。

ひやあ、外は暑かったつちや。やつと、小学校から迎えに来た所よ。えっ? この声は、まさか…。もう産まれたん?」

「ほら、抱いてごらん…。」
と、母…。父も兄も、大喜びです。(この子の名は、實之』と名付けよう。)

私の父方の祖父は、元々、炭坑に行くのは、嫌だと、泣々、働き、その妻(近藤 マツ)はその祖父には厳しく、私には、とても優しい方でした。父は、先ず、私を守る為に、苦しい仕事を点々としました。

次に、大変、苦勞した末に、タクシーの資格を取りました。その父に、母(TOさん)が、ほれたのです。母の実家のM祖父は、本当に厳しい方でした。今、自分史を書きつつ思い出すのは、私が、車庫のホースで、水遊びをしていると、じーつと、にらまれ、流れてた水を、止めた事です。道具がいる、野球や、習字は、苦手、でも、力は強い。私の母方のM祖父も、祖母も、五島生まれです。

「ゴトー、ゴトーつと、列車に揺られ、M祖父は、若くして、政治家を志し、厳しい目で、国会の傍聴席を監視していましたが、
バギトク、スカカエレ。」

続く

けんち★です♪(編集後記) 先月5月9日に父を亡くして少しパニックになったのですが、様々な人たちの支援とご協力を得まして無事、再発せずに済みました♪ 亡くして初めてわかる親の有難さを身に染みて感じています♪父の身体は肺になりましたが、私の心の中以外で、優しく厳しく見守られてるのを感じます39♪



<http://www.wendy21.jp>

発行 平成26年5月26日 NPO法人ウエンディ
地域活動支援センター ウエンディ本部
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘10番19号
Tel : 093-383-3169 Fax : 093-391-2167 <mailto:wendy21@f2.dion.ne.jp>